

2024年10月4日

## 第75回 日本商業学会全国研究大会 運営方針

第75回全国研究大会プログラム委員会  
第75回全国研究大会準備委員会

全国研究大会開催にあたり、大会を実り多く魅力あるものにするために、第75回大会においては、以下の要領で運営することといたします。全国大会を成功させるために、充実した発表・議論が行われますよう、会員の皆様には本大会の趣旨をご理解いただきますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。また、応募資格、研究報告の内容等に関して、別紙の「全国研究大会での研究報告について」、「全国研究大会での報告に関する内規」に詳細な説明がありますので、あわせてご確認ください。

- (1) 第75回大会では、①統一論題、②自由論題、③ドクトラルセッションの3種類の報告希望者を募ります。
- (2) 統一論題、自由論題、ドクトラルセッションの研究報告を希望される方は、別添の「2025年度日本商業学会第75回全国研究大会報告申込書」(学会HPよりダウンロード可)に必要事項をご記入の上、2024年11月23日(土)17:00(必着)までに、全国研究大会準備委員会宛(メールアドレス：[jsmd75omu@pacmice.jp](mailto:jsmd75omu@pacmice.jp))にメール添付でお送りください。
- (3) 統一論題、自由論題の報告申し込みは、会員のみとしますが、非会員との共同研究報告は可能です。
- (4) ドクトラルセッションは、大学院生が研究報告を行うセッションです。大学院生であれば非会員でも申し込みができます。
- (5) 会員の皆様からの積極的な研究報告のエントリーを期待しております。報告要旨(3,000字程度)の提出期限は2025年3月28日(金)としています。提出期限までに提出されない場合には、報告辞退者とみなされることもありますので、ご注意ください。報告要旨の内容に基づいて「プログラム委員会」および「常任理事会」において審査・承認を行い、最終的に報告者を確定します。
- (6) 同じ会員が複数の報告申し込みを提出しても構いませんが、今大会における1人の会員の報告機会(登壇機会)は1回とします。複数の報告希望があった場合に、そのいずれを採択するかは、「プログラム委員会」で決定します。なお、統一論題、自由論題、ドク

トラルセッションの選択については、「プログラム委員会」での審査結果、申込者のご希望とは異なる種別に変更していただく場合があります。あらかじめご了承ください。

(7) 第75回全国研究大会は、現状では「対面形式」における開催を予定しています。大会の開催形式についての最終判断は2025年3月末までに会員の皆様にお知らせいたします。

なお、第75回全国大会の準備作業スケジュールは、概ね以下の通りを予定しています。

2024年11月23日(土) 17:00: 報告申し込み期限(必着)

2025年1月中旬: 報告者採否の決定通知

2025年3月28日(金): 報告要旨の原稿提出期限

4月上旬: 報告者確定、プログラム公開(予定)

4月21日(月): 全国研究大会参加申し込み期限

※申し込みから1週間経過しても「報告申し込み受理連絡」や「採否の決定通知」が2025年1月31日(金)までに届かない場合には、全国研究大会準備委員会(メールアドレス: [jsmd75omu@pacmice.jp](mailto:jsmd75omu@pacmice.jp))までお問い合わせください。

以上、ご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。